

20210 コマ目の記録

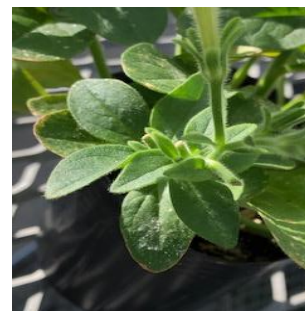
2021年6月21日(月)~25日(金)

栽培中の植物

- マリーゴールド
- シソ
- バジル
- センニチコウ
- コリウス
- ジニア
- ペチュニア
- サルビア ファリナセア
- サルビア コクシネア
- ヒマワリ
- イタリアンパセリ

栽培管理内容

日時	天気	気温(°C)	管理・植物の様子・指導
		最高(°C)	
		最低(°C)	
6/21(月) 8:20	晴れ	気温(30°C)	<ul style="list-style-type: none"> ● 温室は全体的に灌水を行う。 ● ジニア底面吸水させる。 ● 白ペチュニアにうどん粉病が広がっている為、葉を切る、「やさお酢」を散布する。 <p>*先週、ロハピを散布したペチュニアはうどん粉病の広がりが見られない為、薬剤が効いている(今後も要観察)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">6/22 うどん粉病防除のため、ロハピを散布したペチュニア</div> <ul style="list-style-type: none"> ● サルビア、マリーゴールド、ペチュニア花殻摘みを行う。 ● 園芸療法ガーデンのホースが外れ、水漏れを修理して頂きました。
		最高(31°C)	
		最低(18°C)	
6/22(火) 8:10	曇り	気温(25°C)	<ul style="list-style-type: none"> ● 水切れしている苗のみ灌水を行う。 ● ペチュニア、マリーゴールド、サルビア花殻摘みを行う。 ● 園芸療法ガーデンの除草を行う。 ● 園芸療法ガーデンの花壇から水漏れが確認出来るため、給水は2~3時間後に必ず確認する。 ● 分区園のエダマメにマルカメムシが大量発生。手で取り駆除したが追いつかない状況のため、薬剤散布を考える。
		最高(34°C)	
		最低(19.5°C)	
6/23(水) 8:20	晴れ	気温(25°C)	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体的灌水を行う。 ● ジニア底面吸水させる。 ● ペチュニア、サルビア、マリーゴールド、ヒマワリの花殻摘みを行う。
		最高(34°C)	
		最低(19.5°C)	



20210 コマ目の記録

			<ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニアの一部にうどんこ病が再発した為、病葉を切る。 ● 園芸療法ガーデンにて AHGC の活動を手伝った。(0コマ目ではないが…) ・サルビアを植える(雑草の除草) ・ヘデラ・アオキ・コノテガシワ込み合った茎葉を切り戻す・間引く ・フジのつるを切り戻す ・ミント・セージ・フェネル類地下茎を取り除き広がりを押さえる ・園芸療法ガーデンゲートの剥げたペンキの塗り直し
6/24(木) 8:30	晴れ	気温(24℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体的に灌水を行う ● ジニア底面給水を行う ● マリーゴールド(一部)のカイガラムシを除去する ● 6/16 切り戻しを行ったジニア順調に生育している ● 園芸療法ガーデン給水を行う
		最高(32℃)	
		最低(22℃)	
6/25(金) 8:20	晴れ	気温(27℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体的に灌水を行う ● ジニア底面給水を行う ● 園芸療法ガーデン北側花壇に DW ファイバーを使ってマルチング(5cm)を行う(=雑草防止、乾燥防止、泥はね防止することで病気の発生も抑える) *既存の DW ファイバーに、淡路島に自生する竹を配合したものを使用した。
		最高(32℃)	
		最低(21℃)	

写真



6/22 エダマメに発生したマルカメムシ



6/16 に切り戻したジニアの 6/24 現在の姿(わき芽が少し成長した)